

認知症にやさしいまち 大須プロジェクト通信

令和元年度事業報告



第1号

中区地域包括ケア推進会議 認知症専門部会では、大須学区及び大須商店街連盟と共同で、まちぐるみで認知症に関する普及啓発事業を実施し、認知症への理解を深める取り組みとして「いきいきサポート『きてちょう大須!』」と題し、「認知症にやさしいまち大須」プロジェクトを平成30年度より進めています。

はいかい高齢者おかえり支援事業

Part 1 (学習編)

9月12日開催 大須演芸場

認知症の方のはいかいによる事故を防止するため、認知症に関する知識を深めました。神経内科渡辺クリニックの渡辺正樹先生からは、「認知症は歩きなさい!」と題した講演で、歩くことで脳血流量が増え、脳が活性化されるなど脳によい影響を与えることなどを教えていただきました。その他、中警察署生活安全課の講話、講師旭堂鱗林さんによる講演を楽しみました。



Part 2 (実践編)

9月20日開催 大須商店街

行方不明となった認知症の方が大須商店街の店を訪れた想定のもと、高齢者役のスタッフに地域の皆さんが実際に声をかけていただく訓練を実施しました。当日は、大須商店街連盟・大須学区の皆様や中区広報大使OS☆Uのメンバーにもご協力いただき、大須商店街の15店舗を訪問し、どのような声かけを行うかを実体験いただきました。



ポイントのひとつは「やさしく言葉をかける」です

認知症サポーターフォローアップ講座

9月14日開催 万松寺白龍ホール

第1部で「認知症サポーター養成講座」を実施したあと、第2部では、若年性認知症の当事者丹野智文さんより「『笑顔で生きる』～認知症とともに～」と題してご講演いただきました。参加いただいたサポーターの方々からは、多くの心温まるご意見をいただきました。講演後、「認知症になっても明るく暮らせるまちを目指して」をテーマに、若年性認知症当事者の皆様による座談会を行いました。



9月18日開催

オアシス21～大須商店街～大須観音

RUN伴は、認知症にやさしい社会づくりに向け、認知症の人やその家族、支援者等が、タスキをつなぎ日本全国を縦断するイベントです。若年性認知症本人・家族の交流会「あゆみの会」の他、中区介護保険事業者連絡会、中区広報大使 OS☆Uのメンバー、一般参加のご家族と総勢49名が参加しました。ゴールの大須観音では大須太鼓保存会「須(す)鼓(こ)路(ろ)」による演奏等ゴールイベントも行い、認知症になっても安心して訪れることのできまち大須をアピールしました。



成年後見制度講座

10月24日開催 大須演芸場

名古屋市成年後見あんしんセンターから成年後見制度の基礎知識の話を、落語家微笑亭さん太さんからは新作・成年後見創作落語を口演いただきました。成年後見創作落語は、最近の社会状況・民法の改正にも触れながら、成年後見制度が必要になる場面が想像できる兄妹の関係性を描いた内容であり、終始たくさんの笑い声が聞かれました。



認知症にやさしいまち大須 通年事業

大須カフェ

大須カフェは認知症のご本人やご家族に加えて、地域の方や専門職の皆様等の地域の誰もが気軽に集い、仲間づくりや情報交換ができる「認知症カフェ」です。

会場：大須商店街組合会館5階

時間：毎月第4水曜日10:00～12:00

問合せ：(052) 331-9674

参加費：100円 (お茶とお菓子付き)



認知症サポーター協力店

大須学区及び大須商店街のみなさまに、認知症サポーター養成講座を受講いただき、既に60名を超える認知症サポーターが誕生しています。



これらのアイテムが
受講者の目印です！

ご協力ありがとうございます

【お問合せ先】 中区地域包括ケア推進会議 認知症専門部会

事務局 中区役所福祉課 ☎265-2321 中区いきいき支援センター ☎331-9674

令和2年1月発行